



平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年7月28日

上場会社名 サンワテクノス株式会社
 コード番号 8137 URL <http://www.sunwa.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 裕之
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員管理本部長 (氏名) 花山 一八
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 03-5202-4011

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	31,355	38.4	663		771		548	
29年3月期第1四半期	22,654	11.1	37	89.7	5	98.8	8	97.5

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 685百万円 (%) 29年3月期第1四半期 598百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	39.55	
29年3月期第1四半期	0.60	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	66,181	24,129	36.5	1,741.14
29年3月期	64,816	23,637	36.5	1,705.66

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 24,129百万円 29年3月期 23,637百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		14.00		14.00	28.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		14.00		14.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	65,000	30.0	1,550	43.2	1,700	54.1	1,050	37.4	75.77
通期	130,000	11.5	3,350	11.1	3,650	13.5	2,300	45.2	165.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	14,438,000 株	29年3月期	14,438,000 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	579,713 株	29年3月期	579,533 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	13,858,374 株	29年3月期1Q	14,190,768 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7
3. 補足情報	8
(1) 仕入、受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における日本経済は、米国や欧州の政治動向や金融資本市場の変動の影響等に伴い景況に対する不透明感があるものの、政府による継続的な経済政策効果を背景に、設備投資や雇用・所得環境に改善の動きが見られ、依然として緩やかな回復基調の動きが続いております。

当社グループの関連しております産業用エレクトロニクス・メカトロニクス業界におきましては、スマートフォン向け及び自動車向けの需要が堅調を維持しており、半導体関連業界・産業機械業界につきましても中国経済の好況により好調が続いております。

このような環境の中で当社グループは、第9次中期経営計画（**Challenge 1500**）の2年目も引き続き重点施策を推進しております。電機・電子・機械分野の最新技術と優れた製品情報を融合させたコアビジネスに、ものづくりの先鋭化をサポートするエンジニアリング力とグローバルSCMソリューションをプラスし、グローバルに活躍する独立系技術商社として新たな価値を生み出す取組みを行っております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高313億55百万円（前年同期比38.4%増）、営業利益6億63百万円（前年同期は営業利益37百万円）、経常利益7億71百万円（前年同期は経常利益5百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益5億48百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益8百万円）となり、前年同期を上回る結果となりました。

部門別の業績は次のとおりであります。

[電機部門]

電機部門では、産業機械業界向け及び半導体関連業界向けの電機品の販売が増加いたしました。この結果、当部門の売上高は60億56百万円（前年同期比57.0%増）となりました。

[電子部門]

電子部門では、自動車関連業界向け、産業機械業界向け及び社会インフラ設備向けの電子部品の販売が増加いたしました。この結果、当部門の売上高は236億80百万円（前年同期比38.2%増）となりました。

[機械部門]

機械部門では、産業機械業界向けの設備機器及び産業用ロボットの販売は増加いたしましたが、FPD（フラットパネルディスプレイ）関連業界向けの生産設備の販売は減少いたしました。この結果、当部門の売上高は16億17百万円（前年同期比3.0%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。なお、売上高については、セグメント間の内部売上高又は振替高を含めた売上高で表示しております。

① 日本

産業機械業界向けの電機品、電子部品、設備機器及び産業用ロボットの販売、半導体関連業界向けの電機品の販売、自動車関連業界向けの電子部品の販売及び社会インフラ設備向けの電子部品の販売は増加しましたが、FPD関連業界向けの生産設備の販売は減少いたしました。この結果、売上高240億98百万円（前年同期比34.4%増）、営業利益1億54百万円（前年同期は営業損失85百万円）となりました。

② アジア

アジア地域では、中国経済の好況を背景に産業機械業界向けの電子部品及び電機品の販売が増加いたしました。この結果、売上高81億10百万円（前年同期比40.5%増）、営業利益3億38百万円（前年同期比138.7%増）となりました。

③ 欧米

欧米では、有機EL生産設備向けの電機品の販売及びアミューズメント向けの電子部品の販売が増加いたしました。この結果、売上高23億6百万円（前年同期比120.7%増）、営業利益1億85百万円（前年同期は営業損失14百万円）となりました。

④ その他

売上高は2億93百万円（前年同期比13.4%減）、営業損失16百万円（前年同期は営業損失1百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、661億81百万円となり前連結会計年度末に比べ13億65百万円増加しました。商品及び製品の増加が主な要因であります。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、420億52百万円となり前連結会計年度末に比べ8億74百万円増加しました。長期借入金の増加、支払手形及び買掛金の減少が主な要因であります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、241億29百万円となり前連結会計年度末に比べ4億91百万円増加しました。利益剰余金の増加が主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の国内経済の見通しは雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかに回復していくことが期待されます。また、人件費高騰を受けた工場などの自動化ニーズが旺盛な中国市場の好況が続いております。このような環境の中で、第9次中期経営計画（Challenge 1500）の重点施策に関する取組みが効果を上げたことにより、前回予想を上回る水準で推移していることから、平成29年5月10日発表の第2四半期累計期間及び通期の業績予想を修正いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,759	7,649
受取手形及び売掛金	34,141	32,206
電子記録債権	7,027	7,613
商品及び製品	6,071	7,471
仕掛品	25	43
その他	1,590	1,505
貸倒引当金	△108	△103
流動資産合計	55,507	56,385
固定資産		
有形固定資産	3,056	3,115
無形固定資産	222	206
投資その他の資産	6,030	6,474
固定資産合計	9,309	9,796
資産合計	64,816	66,181
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,858	15,909
電子記録債務	13,324	13,930
短期借入金	1,289	1,284
1年内償還予定の社債	1,200	1,200
未払法人税等	675	199
引当金	67	81
その他	2,181	2,247
流動負債合計	36,596	34,852
固定負債		
長期借入金	2,300	4,700
長期末払金	613	613
役員退職慰労引当金	68	70
退職給付に係る負債	868	871
その他	731	944
固定負債合計	4,581	7,199
負債合計	41,178	42,052
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,553	2,553
資本剰余金	1,958	1,958
利益剰余金	16,950	17,304
自己株式	△427	△427
株主資本合計	21,034	21,388
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,134	2,440
為替換算調整勘定	468	301
その他の包括利益累計額合計	2,603	2,741
純資産合計	23,637	24,129
負債純資産合計	64,816	66,181

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	22,654	31,355
売上原価	19,790	27,667
売上総利益	2,863	3,687
販売費及び一般管理費	2,826	3,024
営業利益	37	663
営業外収益		
受取利息	4	1
受取配当金	33	36
仕入割引	13	9
受取家賃	29	27
為替差益	—	24
その他	38	26
営業外収益合計	119	126
営業外費用		
支払利息	10	12
手形売却損	—	0
売上債権売却損	2	3
為替差損	134	—
その他	4	2
営業外費用合計	151	18
経常利益	5	771
特別利益		
投資有価証券売却益	36	—
特別利益合計	36	—
特別損失		
投資有価証券売却損	3	—
投資有価証券評価損	9	—
特別損失合計	12	—
税金等調整前四半期純利益	30	771
法人税等	21	223
四半期純利益	8	548
親会社株主に帰属する四半期純利益	8	548

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益	8	548
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△197	305
為替換算調整勘定	△409	△167
その他の包括利益合計	△607	137
四半期包括利益	△598	685
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△598	685
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

また、見積実効税率を使用できない場合は、税引前四半期純利益に一時差異に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	日本	アジア	欧米	計				
売上高								
外部顧客への売上高	16,242	5,218	998	22,459	194	22,654	—	22,654
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,688	556	46	2,291	144	2,435	△2,435	—
計	17,931	5,774	1,044	24,751	338	25,089	△2,435	22,654
セグメント利益又は損 失(△)	△85	141	△14	40	△1	39	△1	37

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、国内子会社の事業活動を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1百万円には、セグメント間取引消去0百万円及び棚卸資産の調整額△1百万円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	日本	アジア	欧米	計				
売上高								
外部顧客への売上高	21,523	7,468	2,235	31,227	127	31,355	—	31,355
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,575	641	70	3,287	165	3,453	△3,453	—
計	24,098	8,110	2,306	34,515	293	34,808	△3,453	31,355
セグメント利益又は損 失(△)	154	338	185	677	△16	660	2	663

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、国内子会社の事業活動を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額2百万円には、セグメント間取引消去6百万円及び棚卸資産の調整額△3百万円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

(1) 仕入、受注及び販売の状況

①商品仕入実績

当第1四半期連結累計期間の商品仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)	前年同期比 (%)
日本 (百万円)	22,259	134.3
アジア (百万円)	5,517	137.9
欧米 (百万円)	1,203	249.5
報告セグメント計 (百万円)	28,980	137.6
その他 (百万円)	105	66.5
合計 (百万円)	29,085	137.1

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②受注状況

当第1四半期連結累計期間の受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (百万円)	前年同期比 (%)	受注残高 (百万円)	前年同期比 (%)
日本	25,348	136.6	17,672	138.8
アジア	8,924	173.7	7,170	143.0
欧米	1,542	159.7	509	54.3
報告セグメント計	35,815	145.2	25,352	135.7
その他	169	69.7	116	78.1
合計	35,984	144.5	25,468	135.2

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③販売実績

当第1四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)	前年同期比 (%)
日本 (百万円)	21,523	132.5
アジア (百万円)	7,468	143.1
欧米 (百万円)	2,235	223.9
報告セグメント計 (百万円)	31,227	139.0
その他 (百万円)	127	65.6
合計 (百万円)	31,355	138.4

(注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。